

「アリゾナから日本の中高生に伝えたいこと…」

とにかく行事が多いです！ アメリカの学校って結構、行事ものが多くて…。 今のところ 3 回くらいありました。一週間の服装のテーマが決まっているのです。 どの学校にでもあると思うのが、Pajama DAY と Twins DAY。その名の通りパジャマで来いい日と双子コーデする日。あとはハロウィン仮装とクリスマス系の服の日があります。 パーティーもとても多いです。私、ハロウィン 3 種類、仮装やっているからね。ハロウィンのあとにはサンクスギビング(感謝祭)もあったしね。 秋休みあって、11月にサンクスギビング休暇あって、12月冬休みで。 学校少ないです。(笑)

冬休み前に Final Exam(期末試験)がありました。 試験内容は日本ほど難しくないものの、成績付けは厳しいです。まず、アメリカの学校は試験やテストが成績内の 65% くらいしか占めていません。大きいのは宿題。20% くらいあります。成績のつけ方はいい方から A、B、C、D、F で、F は FALL、つまり落第レベルです。

日本の場合、平均点から見て相対的に評価をするとと思うけど、アメリカは全部絶対評価で見ます。A が～90%、B が～80%、C が～70%、D が～60% という感じで、それ以下は FALL。つまり、100 点満点で仮に平均が 50 だったとして、55 点取っても FALL です。日本より厳しいよね。でも最終成績は宿題の割合が多いからテストが D くらいでもそんなに気にしなくていいと思います。

あと、アメリカはクリスマスが最も大きい！

おうちのデコレーションはまるでテーマパーク。どこの家でもパーティーするし。

「アリゾナ」は、40 度の夏でありながら冬は寒い！日本より寒い！

朝 5 度以下！ 北のほうはアリゾナでも雪が積もる！まるでスキー場だったよ。

アメリカに留学する前に必ず受けなくちゃいけないのが SLEP や SSAT というテストです。 このテストの点数が現地の受け入れ団体に伝わり、学校選考などの基準になります。私の場合 SLEP を受けましたが、一般に 45 点以上ないと受け入れをしてもらえない。これはだいたい TOEFL430 点、英検 2 級レベルです。私の場合は 50 点以上ないと授業などで大きな苦労が伴うといわれました。

このテストへの対策として過去問を解きました。

アメリカ留学と生活において必要なのは文法よりも語彙力です。

私は学校で教材として使っていた単語の本をとにかく叩き込んでいました。週に一度ある復習テストも全部満点を取るつもりで。はっきり言ってしまえば、文法は中学校で習うよう

な基本的なものがあれば問題なく過ごせます。会話表現では特殊な文法や言葉遣いもありますが、そこは慣れれば何の問題もないです。

アメリカに来る前も来てからも、語彙を増やすために2回調べたものはノートにメモ、ということをしています。日本の学校で習っていなくてもよくつかわれる単語は意外と多くて、2回？が頭に浮かんだものはたいていそのあと何回も出てきます。(笑)

こちらの授業中について言えば、基本何でも写して、あとからまとめるほうが良いと思います。現地の生徒が進むスピードに完全に追いつくなんてことはどうやっても無理なことだから、とにかく丸写して、語句や必要な所には線を引いておいて、帰ってからまとめていきます。ノートを書くのが苦手な人は日本にいるうちに自分なりのノートの取り方やまとめ方を作つおいたほうが良いです。わからないところがあつても焦らないのも大切。あとから質問することは簡単だから、授業中は何がわからなかつたかをわかるようにすべき。 こつちの先生は日本より優しいし、どこにいるかすぐわかるから放課後でもいつでも聞きに行けます。←先生はクラス移動しない (驚) !!!

以上、海外留学を目指している中高生の皆さんに現地の楽しさ？が伝わつたのならうれしいです！ 色々な疑問や質問はどんどんして下さいね。できる限りお答えします！！



真冬のアリゾナより Utsu (ペンネーム)